

# aiZumi



広報あいずみ

9

平成18年9月15日 No.744

編集・発行／〒771-1292 徳島県藍住町企画調整課 Tel：088-637-3124（毎月15日発行）印刷／ナカガワ・アド株式会社



## 今月の主な記事

- 青少年健全育成成功労者表彰 .....p2
- 藍住町防災団が結団式 .....p2
- 環境ボランティア募集 .....p5
- 守れ人権 許すな差別 .....p9
- 情報NOW .....p10~16
- 平成18年度  
後期コミュニティセンター教養講座受講生募集 ...p13
- 全国中学校体育大会 .....p16

9月の声を聞くと、朝晩の風が涼しく感じられるようになってきました。

稲穂は豊かに実って、田んぼは黄金色に輝いています。

いよいよ稲刈りの始まりです。

コンバインの音が辺りに響いています。

収穫の秋、食欲の秋、新米が楽しみです。

## 青少年健全育成成功労者表彰



8月1日に開催された第29回「防ごう！少年非行」県民総ぐるみ運動推進大会で、谷野桂一郎氏

(写真・矢上)が青少年健全育成に関する知事表彰を受けられました。

同氏は、昭和60年度から親子会役員として21年の永きにわたり、親子会活動を通して青少年の健全育成と非行防止に多大な貢献をされ、現在も活躍しており、その功績が認められたものです。

## 藍住町防災団が結団式

防災週間の9月4日、役場で「藍住町防災団結団式」が行われました。

結団式に先立ち、「先を見越した災害対応」と題して県危機管理局鳥生企画監を招いて、記念講演を開催しました。

講演後の「結団式」では安崎団長の式辞の後、石川町長、藤川町議会議長、斎藤板野東部消防組合消防団団長から御来賓の挨拶をいただき、安崎防災団団長の宣言をもって、結団式を終了しました。

防災団は、児童館を活動の拠点に毎月13日を防災団の日として、活動を開始します。



自主防災組織結成や防災訓練を実施してみたいという自治会がありましたらご連絡ください。  
お問い合わせ  
総務課(☎637・3111)

## AED(自動体外式除細動器)を配備



8月11日、法人化30周年を記念して地域住民の救急救命活動に役立ててほしいと、社団法人鳴門法人会から、AEDが寄贈されました。早速、役場庁舎4階(コミュニティセンター内)に設置しました。

また、町では今年度AED4台を購入し、庁舎1階、保健センター、中学校2校へ配備することになっています。

## 交通安全全国キャラバン隊メッセージ伝達式が行われました

8月25日、役場で徳島県交通安全全母の会連合会会長から石川町長へ内閣府特命担当大臣(交通安全対策本部長)メッセージが伝達されました。この活動は、(社)全国交通安全全母の会連合会が「キャラバン隊」を全国に派遣し、交通安全意識の高揚と交通事故抑止を目指すために行われたものです。交通事故防止にはみなさんのご協力が必要です。ご自身や大切な人が悲惨な交通事故に遭わないよう

交通マナーの遵守とともに、家族や友人、知人への声かけをお願いします。



### 地域包括支援センター臨時職員募集

#### 資格

- ①保健師 ②介護支援専門員
- ③社会福祉士 ④経験ある看護師
- ⑤高齢者保健福祉に関する相談業務等に3年以上従事した社会福祉士

のいずれかの資格を有する者

募集人数 2人

#### 業務内容

地域包括支援センターの介護予防プラン作成など

#### 勤務場所

地域包括支援センター

## あなたの声をお寄せください 秋の行政相談週間

10月16日(月)から22日(日)までは、秋の行政相談週間です。

行政相談週間は、総務省が行政相談制度を広く国民の皆さんに普及し利用していただくために、全国一斉に実施しているものです。

この行政相談週間に先立ち、町では行政相談委員が徳島行政評価事務所の支援のもと、次のとおり

#### 申込方法

市販の履歴書を保健衛生課または地域包括支援センターへ提出してください。

#### 申込期間

随時

#### お問い合わせ

保健衛生課介護保険係

(☎637・3115)

地域包括支援センター

(☎637・3175)

行政相談所を開設します。

役所の仕事について、苦情がある、困っている、どこに相談してよいか分からない、制度や仕組みが分からないなど、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

#### 【行政相談所】

#### 日 時

10月2日(月)

午後1時30分～3時30分

#### 場 所

福祉センター1階 相談室

期限が迫っています!!  
児童手当の申請は  
お済みですか?



★本年4月1日の児童手当法改正により、

- ・対象年齢拡大(小学校3年生であったものが、小学校6年生まで)
- ・所得制限引上げ(所得制限によりこれまで受給できなかった方)

中で、引き上げ範囲に該当される方は、受給できるようになります。

★新たに児童手当を受けることができるようになる保護者の方は、認定請求等の手続きが必要です。

★特例により、本年9月29日までに受け付けられた認定請求等に限り、4月1日にさかのぼって支給されます。(以後は、翌月から支給)

※詳しくは、広報あいずみ4・

5月号をご覧いただくか、福祉課(☎637・3114)までお問い合わせください。

## 今月の納税

9月は、固定資産税(2期)の納付月です。

納期限は、9月25日です。

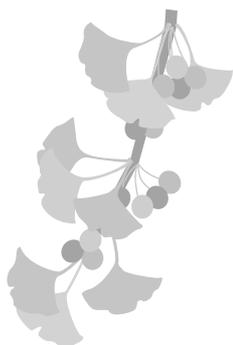
納め忘れのないよう注意しましょう。

口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

税金に関するお問い合わせは、  
税務課(☎637・3117)までどうぞ。

広報あいずみは、新聞折り込み・郵送でお届けしています。

もし、ご近所で広報が届いていないお宅がありましたら企画調整課(☎637・3124)までお知らせください。



## 始めよう！ ごみの減量 私から

### 循環型社会とは

循環型社会とは、「モノ」を大切に使い、使い終わった「モノ」でも再び使えるようにしていく社会のことです。これから、5R（アール）運動でごみの減量化について考えていきましょう。

- ① ごみの発生を少なくする（リデュース） ②モノを繰り返し使って、すぐに捨てない（リユース） ③モノからモノへ、再生させて再び使う（リサイクル） ④モノを修理して長持ちさせる（リペアー） ⑤ 買い物時に、余分な袋やいらぬおまけなどは断る（リフューズ）  
当たり前のことをもう一度見つめなおし、できることから始めましょう。

### 藍住町の現状

平成17年度のごみ排出量は、12,333トンで、町民1人1日当たりのごみ排出量は、1,047グラムで毎年増加の傾向にあります。ごみをルールに従って分別することによって、大切な資源として活かすことができます。

循環型社会をつかっていくためには、町民の皆さんと事業者、行政がお互いに協力し合い、それぞれの役割を果たすことが必要です。

### みんなですすめよう「紙のリサイクル」

紙のリサイクルは正しい「分別」からはじまります。紙によって再生される紙の種類もちがうからです。新聞紙、段ボール、雑誌、紙パック、それぞれ分けて出すことがポイントです。

ごみといっても何度も再生利用（リサイクル）できるものがあります。

古紙は、種類ごとに分けてヒモでしっかりしばってください。

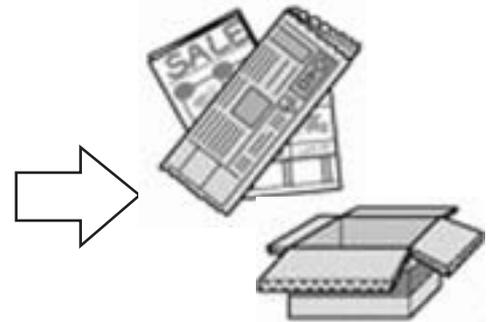


新聞、雑誌、段ボールに分けて集めます。

### 製紙工場



再生するために、工場に運んで、とかしてインクをぬきます。



再び、新聞紙や段ボールなどになります。

古紙はこのように生まれ変わることができます。

環境ボランティアを募集 藍住町を清潔で美しい町に

町では、環境ボランティアの方と町職員が協力して、道路、公園の清掃活動をしながらか、「ごみのポイ捨て」や「飼い犬のふんの放置」の防止を呼びかける活動を行います。

環境ボランティアへの応募をお待ちしています。

活動実施期間 10月1日から31日まで

活動実施日 毎週火曜日・木曜日

午後5時30分～6時30分

活動場所 正法寺川公園、

藍住町東中富桜づつみ公園、各小・中学校周辺

活動内容 役場職員と協力し、道路、公園の清掃活動を行いながら、空き缶やたばこのポイ捨て、犬のふん害防止などの呼びかけ

申込期日 9月28日(木)

お問い合わせ

生活環境課 (☎637・3116)



木造住宅の耐震診断を受けて耐震改修をしませんか

大地震は想像を絶する被害をもたらします。自然災害を防ぐことができない以上、私たちは阪神淡路大震災から得た減災という教訓を活かさなければなりません。

大地震では旧耐震構造の木造住宅が多数倒壊したことにより多くの人の命が奪われました。藍住町では減災の第一歩として耐震診断、耐震改修事業を行っています。木造住宅は他の建築物と比較して重量が軽く、柱が多く配されているため耐震上の弱点さえ補えば優れた耐震性能を得ることができます。

災害が起こった時、大切な家族を守ることもができるのは皆さん自身です。そして、減災への取り組みにより地域を守るためにも皆さんの協力が必要です。藍住町耐震診断・耐震改修事業は皆さんの命を守る事業です。この機会にぜひ、ご検討ください。

詳しくは総務課 (☎637・3111)

までお問い合わせください。



生鮮食品に近い加工食品にも原料原産地表示が必要です。

平成16年9月にJAS法に基づく加工食品品質表示基準が改正され、生鮮食品に近い加工食品20食品群に主な原材料の原産地表示が義務付けられました。

平成18年10月2日以降に製造、加工された当該食品には、原料の原産地表示が必要となります。

【生鮮食品に近い加工食品】

- 農産加工食品 8食品群 ●緑茶 ●もち ●こんにゃく ●乾燥野菜及び乾燥果実 等
- 水産加工食品 6食品群 ●塩蔵魚介類及び塩蔵海藻類 ●調味した魚介類及び海藻類 等
- 畜産加工食品 5食品群 ●調味した食肉 ●合挽き肉、その他異種混合した食肉 等
- その他 1食品群 ●生鮮食品を異種混合したねぎま串 等

【お問い合わせ】

農林水産省 中国四国農政局  
徳島農政事務所 表示・規格課  
(☎622・6135 F A X 655・9136)

こころの相談窓口

- ◎精神的な病気の相談・就労相談・家族の相談など  
地域生活支援センター虹の里 (☎692・2312)
- ◎精神障害者の家族会・作業所について  
すみれ・あいずみ作業所 (☎693・0032)
- ◎こころの病気・ストレス・悩みなど  
保健センター (☎692・8658)

## ——法の日週間—— 10月1日は「法の日」です

法の役割とその重要性を国民の皆さんに理解していただくことを目的に、10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、裁判所、法務省、検察省及び弁護士会が合同で次のとおり各種行事を行いますので、ご利用ください。

### 1 無料法律相談所の開設

金銭、借地・借家、交通安全、相続、離婚などの法律上の問題を弁護士が相談します。

日 時 10月5日(木)

午前9時30分～午後3時30分(要予約)

場 所 徳島地方・家庭裁判所

申込方法 はがきに住所、名前、相談希望時間(午前または午後)を記入し、徳島地方裁判所総務課庶務係まで申し込んでください。

申込期限 9月21日(木)(消印有効)

締め切り後、相談時間を郵便にてお知らせしますが、希望者多数の場合は抽選となります。

### 2 講師の派遣等

(1)裁判所

ア 講師の派遣

裁判員制度や裁判に関する講義、講演について、学校その他の諸団体から希望があれば、講師を派遣します。

イ 裁判員制度広報用ビデオ「評議」(62分)を貸し出します。

(2)検察庁

ア 講師の派遣(出前教室プログラム)

裁判員制度や裁判に関する講義、講演について、学校その他の諸団体から

希望があれば、講師を派遣します。

イ 裁判員制度広報用ビデオ「裁判員制度——もしもあなたが選ばれたら——」(58分)を貸し出します。

(3)弁護士会

ア 講師の派遣

裁判員制度や裁判に関する講義、講演について、学校その他の諸団体から希望があれば、講師を派遣します。

### 3 見学等

(1)裁判所の見学、裁判の傍聴

どなたでも、いつでもお気軽にお出でください。(ただし、土・日曜日、休日を除く)

団体の場合は、あらかじめご連絡ください。

(2)検察庁の見学等

(移動教室プログラム)  
検察庁では、小学生(高学年)、中学生、高校生およびその父兄等を対象とした庁全見学・検察庁の業務に関する説明等の体験学習プログラムを実施します。

### 申し込み・お問い合わせ

徳島地方裁判所総務課庶務係

(☎652・3141 内線3042)

〒770・8528

徳島市徳島町1丁目5番地

徳島地方検察庁企画調整課

(☎652・5191)

〒770・0852

徳島市徳島町2丁目17番地

徳島弁護士会事務局

(☎652・5768)

〒770・0855

徳島市新蔵町1丁目31番地

川は  
生きている

シリーズ<sup>⑩</sup>  
下水道の話<sup>⑤</sup>

平成18年度 下水道排水

設備工事責任技術者試験

私有地内の排水設備工事は、専門的技術を必要とするため市町村の指定工事店において施工することとされ、工事店には必ず責任技術者を置くことになっています。

この試験は、指定工事店に属する責任技術者を認定するもので、平成18年度は次のとおり県下統一で実施されます。

### 1. 受験申込期間

9月4日(月)～29日(金)

### 2. 試験日時

11月9日(木)

午前9時30分～11時30分

### 3. 試験会場

アステイトくしま3階

(第2特別会議室)

また、試験前に受験者対象の受験講習が開催されます。講習の出席は義務づけではありませんが、多数の参加を願います。

### 1. 講習会日時

11月6日(月)

〈第1回〉午前10時から

〈第2回〉午後1時30分から

### 2. 講習会場

アステイトくしま3階

(第2特別会議室)

受験申込書の提出先及び試験の詳しいお問い合わせは、

(財)徳島県建設技術センター

(徳島市かちどき橋1丁目41番地)

徳島県林業センター2階

(☎625・3438)

※下水道事業についてのお問い合わせ

下水道課

(☎637・3123)



## 普通救命講習会がありました

8月28日に健康作りの会「藍愛グループ」の主催による普通救命講習会が保健センターで開催され、24人の住民の方が応急手当やAEDの使用法について学びました。参加者は三角巾を使っての止血、骨折に対する応急手当などを講習し、次に実技を行いました。最初は三角巾を使った実技に苦戦していましたが、練習を重ねると上手に応急手当ができるようになりました。

講習会の後半では、板野東部消防組合の協力によりAED機器を使用する実技指導が行われました。AED実習では、実際に人が倒れている状況を想定し、AEDが到着するまでに行う心肺蘇生法の手順やAEDの到着後に行う機器の使用手順について学びました。迅速な対応や適切な処置が人命に拘わるだけに、真剣な面持ちで救命士の説明を受けていました。この講習を機会にAEDを身近に使用でき、多くの人々の救命に役立てられたらと思います。



## 救命講習会開催のご案内

講習内容 『助かるはずの命』を救うためにあなたもおぼえてください！

- ①呼吸や脈拍が触れなくなった傷病者に対して行う心肺蘇生法 AEDの取り扱い方も含む
- ②大出血時の止血法

講習時間 3時間

講習日時 10月15日(日) 午後1時～4時 偶数月の第3日曜日(12月開催)

講習場所 板野東部消防組合第1消防署(北島町北村字大開11番地1)

定員 30人(先着順、松茂、北島、藍住町住民)

\*申込者が10人に満たない場合は次回開催日の受講となります。

締め切り 講習日の1週間前

※受講料は無料です。

※事業所、町内会、各種グループ等において、参加人員10人以上については、随時受付いたします。

※講習会を受講された方には、救命講習修了証を発行します。

申し込み・お問い合わせ 板野東部消防組合 警防課 (☎698・9903 FAX697・3012)

## 国民年金の給付には、3種類の基礎年金があります

これらの年金の支給を受けるためには、必ず国民年金制度に加入してきちんと保険料を納めていることが必要です。

種  
類  
の  
国民  
年金

### 老齢基礎年金(65歳から一生涯支給の終身年金)

国民・厚生年金、共済組合の加入期間を合計し25年以上納付必要。  
受けられる額 満額 792,100円(平成18年度)

### 障害基礎年金(病気やけがで障害が残ったとき)

①国民年金加入中に初診日があり、1年6か月経過し症状が固定したとき。

②20歳前に初診日がある障害者の人。

条件 ①障害の等級が国民年金法による1、2級の障害の状態。

②初診日の属する月の前々月までの保険料納付・免除期間が2/3以上。

\*初診日が20歳前のときは納付条件はありません。

### 遺族基礎年金(夫が亡くなったとき)

国民年金に加入している人、または加入していた人が死亡したとき、生計を維持されていた「18歳未満の子のある妻」または「18歳未満の子」に支給

条件 ①請求できる子または妻であること。

②死亡日に属する月の前々月までの保険料納付・免除期間が、加入すべき期間の2/3以上。



【詳しいお問い合わせ】 徳島北社会保険事務所 (☎652-2800)  
住民課 (☎637-3112)

国民年金の  
種類は3つ  
あります！

## 心配ごと相談所カレンダー

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 行政相談	5 一般相談	6	7	8	9
10	11 人権相談	12	13	14 法律相談	15 税金相談	16
17	18	19 一般相談	20	21	22 交通相談	23 休日相談
24	25	26	27	28 法律相談	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 行政相談	3 一般相談	4	5	6	7
8	9	10	11	12 法律相談	13	14
15	16 人権相談	17 一般相談	18	19	20 税金相談	21
22	23	24	25	26 法律相談	27 交通相談	28
29	30	31				

※法律相談については完全予約制となっております。

※相談は無料・秘密厳守です。

●場所 藍住町福祉センター1階相談室 ①保健相談(毎週月曜日)…「保健センター」、②介護相談(随時受付)…「藍住町地域包括支援センター」、③年金相談(随時受付)…「役場住民課」

●時間 人権、行政相談は午後1時半～3時半、その他は午後1時～3時

●相談センター専用電話 (☎692・6222)

平成18年事業所・  
企業統計調査

全国すべての事業所や企業が調査の対象です。  
調査員が調査票を持って皆様の事業所をお訪  
ねします。

どうぞご協力ください。



9月下旬から調査員がお伺いします。  
調査員は「調査員証」を必ず携行しています。

平成18年10月1日

総務省統計局

徳島県 藍住町企画調整課

(☎637・3124)

## 平成19年度「児童福祉週間」標語募集

## 〈募集内容〉

テーマ「次世代を担う  
子どもたちからの発信」

元気でがんばる子ど  
もたちを応援する標語

や、未来にむけての子  
どもたちからのメッセ  
ージとなる標語を募集  
しています

## 〈募集資格〉

どなたでも応募でき  
ます

## 〈応募方法〉

①はがき、封書、また  
はフлакシミリ用紙  
に標語、郵便番号、  
住所、氏名(フリガ  
ナ)、年齢、職業、性  
別、電話番号を記入  
して下記まで送付し  
てください。

## 〈応募先〉

※1人何点でも応募可。  
ただし、応募用紙1  
枚につき1作品のみ。  
A インターネットによ  
る応募も実施。子ど  
も未来財団ホームペ  
ージ内の「応募フ

「ム」に必要事項を  
記入して送信してく  
ださい。

## 〈応募期間〉

10月31日必着分まで

## 〈発表〉

こども未来財団ホー  
ムページ上で平成19年  
1月上旬に発表予定。  
入賞者には直接ご連絡  
いたします。

## 〈主催者〉

厚生労働省、(財)こど  
も未来財団、(社福)全  
国社会福祉協議会

## 〈応募先〉

〒105-0003

東京都港区西新橋3-3-1

西新橋T Sビル8F

財団法人こども未来財団「標語募集」係宛

FAX: 03-6402-4830

http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/

## 自衛官募集中

募集種目	資格	受付期間	試験期日
防衛大学校 学生	高卒(見込含) 21歳未満の者 (自衛官は23歳)	9月29日まで	1次: 11月12、13日 2次: 12月12～15日 (いずれかの1日)
防衛医科 大学校学生	高卒(見込含) 21歳未満の者	9月29日まで	1次: 11月4、5日 2次: 12月6～8日 (いずれかの1日)
看護学 生	高卒(見込含) 24歳未満の者 (女子の限定廃止)	9月29日まで	1次: 10月15日 2次: 11月18、19日 (いずれかの1日)

お問い合わせは、徳島募集案内所まで (☎685・5306) (※年齢は平成19年4月1日現在)



## 藍住町のスローガン

## 守れ人権許すな差別

## 「情報のバリアフリー」

「聴覚障害」について、「情報障害」という言葉を使う人もいます。耳が聞こえない・聞こえにくいことによって、音声による情報を得ることが難しいからです。しかし、最近では、「情報のバリアフリー」も進んできたように思います。

例えば・・・「情報のバリアフリー」として、おそらく皆さんが真っ先に思い浮かべるのが「テレビの字幕放送」ではないでしょうか？九十五年の阪神・淡路大震災当時から比べても、テレビ番組の「字幕放送」の拡大は、文字通り「一目で分かる」といっていいでしょう。一部ではありますが、最近では報道番組内で速報として飛び込んできたニュースにも、リアルタイムで字幕がつくようになりました。

このほか、インターネットの「チャット」を使って、テレビ番組の「字幕化」を提供しているボランティア団体「通訳IRC」の活動のように、目に見えないところでの「字幕化」への取り組みも進んでいます。また、まもなく徳島でも本放送が開始される「地上波デジタル放送」にも期待が高まっているのも事実です。いわゆる、「地デジ」ですが、映像とともに送られてくる「データ放送」では、見たい時に見たい情報を「文字」などで見ることが出来ます。もちろん携帯でも！

しかし、こうした「便利な道具」が次々に開発されて、仮に全ての情報が文字化されたからといって、聴覚障害者に対する「情報のバリア」がなくなるというわけではありません。例えば、災害時の避難所などで、「テレビが見られない」「文字放送チューナーがない」「パソコンが使えない」「携帯の充電ができない」などの場合、先に書いた文字情報

についても、情報を得ることができないのです。健聴者の場合はラジオというツールがありますが・・・「情報のバリア」は、どれだけ便利な道具ができて、それがみんなの役に立たない限りなくならないのです。「便利な道具」を「みんなの役に立つものに変える道具」がないだろうか？

探してみましよう。

「情報」は「言葉」と「イメージ」によって作られています。「情報のバリア」をなくすということは、「言葉とイメージのバリア」をなくすことから始まるという方がいいわけです。「ろう者」を始め「聴覚障害者」には「手話」という「言葉」があります。私たちには「日本語」という言葉、もちろん、その他の国々の言葉、もちろん、その他の国々の「言葉」があります。また、映像や絵などで表される「イメージ」は、「言葉」では伝えることの難しい「情報」をあたえてくれます。

「情報」は「言葉とイメージ」で作られたものを「伝えるもの」「受け取るもの」そして、その二つを「組み合わせるもの」がそろわないと伝わりません。ということ、この「組み合わせるもの」こそが、「情報のバリアをなくす道具」といえるのではないのでしょうか。

では、「組み合わせるもの」・・・それは、私たち人間です。受け取った情報を誰もが分かるように、文字に変えたり、絵にしたり、手話を始め他の言語に訳したり・・・組み合わせ方はいろいろです。様々な「便利な道具」から受け取った「情報」を、受け取ることが難しい人たちに、それぞれに合った方法で「伝える」という「行動」、それが、「情報のバリア」をなくす私たちがするべきことではないのでしょうか。

藍話サークル

代表 森 誠吾

## 人権標語

藍住西小学校児童作品

差別する 人の心は さびしいな  
やめようよ いじめや差別 人権無視  
みんなには 幸せになる 権利がある  
差別なく 笑顔あふれる 世界をつくらう  
あたたかい 心で消える 差別・イジメ  
平等は 世界をつなぐ 共通語

6年 小原 彩  
6年 丸西 美緒  
6年 山口 涼風  
6年 三好映理香  
6年 内藤 友紀  
6年 濱 亜維莉



**初級・中級英会話教室生徒募集**

**開講期間**

平成18年10月5日(木)～

平成19年2月22日(木)

**休講日**

平成18年12月14日(木)～

平成19年1月4日(木)

☆初級☆

毎週木曜日 午後7時～8時

※中学校程度の英語が理解できる

方

☆中級☆

毎週木曜日

午後8時30分～9時30分

※高校程度の英語が理解できる方

募集人数 各教室 10人

※18歳以上で学生でないこと

**募集期間**

9月19日(火)～24日(日)

※午前9時～午後5時

※各講座とも定員を超えた場合は、  
初めての方を優先して抽選を行  
います。

受講料 3,000円

講師 マーティン・オブライアン

申し込み・お問い合わせ

コミュニケーションセンター

(☎637・3130)

**第31回藍住町**

**ソフトテニス大会参加者募集**

日 時 10月1日(日)

午前9時～午後5時

\*雨天中止の場合

10月8日(日)

場 所 藍住町民テニスコート

申込締切 9月26日(火)

申し込み・お問い合わせ

教育委員会 (☎637・3128)

(FAX 637・3153)

**◎ストレッチ体操&**

**ニユースポーツ◎**

～汗と一緒に疲れも流そう!～

日 時 9月25日(月)

午後7時30分～9時

場 所 体育センター

内 容 ストレッチ体操

インディアカ

カラーリング

参加費 無料

\*小さい子どもからお年寄りまで楽  
しめます。

\*どなたでも参加できます。

主 催 町体育指導委員会

教育委員会

お問い合わせ

教育委員会 (☎637・3128)

(☎692・8658)

**健康づくり講習会**

健康な体づくりのためには、栄養

バランスのとれた食生活を送ること

が大切です。次の通り講習会を行

いますので、ぜひご参加ください。

**【東中富地区】**

日 時 10月4日(水)

午前11時30分～午後1時

場 所 東中富老人憩の家

対象 東中富地区にお住まいの方

内 容 ・バランスのとれた食事

・健康料理の試食

定員 30人(申込順)

申込 9月20日(水)～27日(水)

担当 東中富支部保健栄養推進員

申し込み・お問い合わせ

保健センター

(☎692・8658)

**幼児いきいき健康教室**

**「食べよう 朝ごはん」**

～食べていますか?朝ごはん～

子どもたちが健やかに成長してい

けるよう、食生活の大切さや楽

しさについて、この機会に一緒に考

えてみませんか。手早く簡単に作れ、

しかもおいしい朝ごはんのレシピを

用意してお待ちしています。

日 時 10月2日(月)

午前10時～正午

場 所 福祉センター(2階)

対象 幼児のいる家庭の人(3歳

から就学前まで)

定員 20人(申込順)

内 容 テーマ「朝食」調理実習・

試食

参加費 無料

準備するもの エプロン・三角巾

タオル

申込期間 9月20日(水)～27日(水)

主 催 食生活改善推進協議会

健康づくりの会「藍愛グループ」食

育部

申し込み・お問い合わせ

保健センター

(☎692・8658)

# 町立図書館

## ◆新刊案内

### ■一般書

○「親力」365日!

(親野 智可等著・宝島社)

○Power food

(山田 三津子著・グラフ社)

○これも日本語!あれもニホン語?

(米川 明彦著・日本放送出版協会)

○温室デイズ

(瀬尾 まいこ著・角川書店)

○Lady、GO

(桂 望実著・幻冬舎)

### ■児童書

○みつきちちゃんのおくび

(かきた まさのり著・新風舎)

○きいろいゾウ

(にし かなこ著・小学館)

○ようこそ宇宙の研究室へ

(布施 哲治著・くもん出版)

○はじめてのメダカ

(山崎 浩二著・どうぶつ出版)

○森のリトル・ギャング

(レイーズ・ギカウ著・角川書店)

※この他にも多数の新刊本があり  
お好みの、ご利用ください。

## 図書館の行事

★おはなし会

毎週日曜日 午後2時から

★あかちゃんの読みきかせ会

毎月第2・第4水曜日

9月27日(水)、10月11日(水)

午前10時30分から

★井隈読書会

9月21日(木) 午前10時から

〈9月の課題図書〉

『GO ゴウ』金城 一紀著

★邦楽のしらべ

〈秋の夕暮れ 十日の月を愛でる会〉

・日時 10月1日(日)

午後5時〜6時

・場所 藍住町立図書館

〈入場料無料〉

★食品表示パネル展 (徳島農政事務所)

・日時 10月3日(火)〜15日(日)

・場所 藍住町立図書館・開架室

〈入場料無料〉

○今月の休館日 毎週月曜日

祝日〈敬老の日(月)〉の振替…9/19(火)

祝日〈秋分の日〉……………9/23(土)

月末整理日……………9/29(金)

※詳しくは、図書館まで  
(☎692・0070)

## いきいきサロンのご案内

地域のみなさんが健康で活力ある生活を送れるよう、健康チェックや健康体操、お話、レクリエーション等の内容で各地域老人憩の家で開催します。お気軽にご参加ください。

開催日	曜日	時 間	場 所	内 容
9月15日	金	午後1時30分～3時30分	東中富老人憩の家	阿波踊り体操・介護予防
9月19日	火	午後1時30分～3時30分	東部老人憩の家	歯のお話
9月20日	水	午前9時30分～11時30分	江ノ口老人ルーム	楽しく筋力アップ体操
9月25日	月	午後1時30分～3時30分	奥野老人憩の家	防災についてのお話
10月5日	木	午後1時30分～3時30分	西部老人憩の家	折り紙



**対象者** おおむね60歳以上の人。ご都合のよい会場にお越しください。

**内 容** 健康チェック(お話・体操・レクリエーション等)を行っております。

**お問い合わせ** 社会福祉協議会 (☎692・9951)  
保健センター (☎692・8658)

## 第21回藍美展

日時 11月2日(木)～5日(日)  
午前10時～午後5時(最終日は午後4時)

場所 福祉センター2階

## 【出品作品募集】

出品資格 町内在住者及び在勤者(高校生以上)

出品料 1,000円(ただし会員及び高校生は無料)

出品点数 ひとり2点以内

(ただし会場の都合で1点となる場合もあります)

出品規格 日本画、洋画、彫塑、美術工芸、書道、  
写真、デザイン

幅180cm×高さ220cm以内

(額などの仕上がり寸法)

\*額には必ず吊り紐をつけてください。

\*ガラスを使用している額は、禁止します。

申込締切 10月25日(水) 午後5時

申込先 教育委員会社会教育課(☎637・3128)

搬入 11月1日(水) 午後4時～7時(時間厳守)

\*出品作品には出品票を必ず表示して搬入し、搬入時に受付で出品目録を確認してください。

\*搬入は、各自責任をもって行い、展示までご協力をお願いします。

搬出 11月5日(日) 午後4時～5時

主催 藍住町美術協会

お問い合わせ 美術協会事務局

斎藤繁次(☎692・8486)

◎あいずみスポーツクラブ  
秋の軽登山参加募集

高丸山：平成17年

## ・座学

日時・場所 10月11日(水) 午後7時30分から  
体育センター会議室

## ・軽登山

日時 丸笹山 10月28日(土)

高城山 11月25日(土)

実費(4,000円程度)

・募集人員 各20人

・対象者 スポーツクラブ全会員(団体会員も可)  
日帰り登山のできる健康な方

☆なお参加人数に限りがありますので、お早めにお問い合わせください。

お問い合わせ あいずみスポーツクラブ事務局  
(☎692・5000)

## 料理・お菓子教室 後期受講生募集

女性センターでは10月から3月にかけて季節感あふれる料理、お菓子作りの講座を開講します。カロリー計算された料理、お菓子を作って生活習慣病を予防しませんか?町内にお住まいの女性ならどなたでも参加できますので、ぜひお申し込みください。

講師 佐藤絹代先生

## ○料理教室

受講期間 10月12日(木)～3月8日(木)

毎月第2木曜日・午前9時～午後1時

募集人数 25人(申込順)

受講料 無料(材料費4,000円)

受付 9月20日(水)から

月	メニュー
10月	中華風ビビンバ、豆腐とベーコンのカレー炒め
11月	白菜ギョーザ、さんまのしょうが煮
12月	鶏肉のバスク風、さつま芋の白和え
1月	ミネストローネ、えび入り豆腐コロッケ
2月	するめいかと里芋煮込、中華風茶碗蒸し
3月	ダッカルビ、かにかまの更紗和え

## ○お菓子教室

受講期間 10月26日(木)～3月22日(木)

毎月第4木曜日・午前9時～午後1時

募集人数 25人(申込順)

受講料 無料(材料費3,000円)

受付 9月20日(水)から

月	メニュー
10月	白玉まんじゅう
11月	さおしか
12月	みかんケーキ
1月	パーゼルパイ
2月	チュール
3月	人参とパイナップルのケーキ

○両講座への申し込みも可能ですが、参加は全課程受講できる方に限ります。

また、材料費は前納していただき、休まれた場合も返金しませんので、ご了承ください。

○募集人数が極端に少ない場合は、開講出来ない事がありますのでご了承ください。

○材料等の都合により、メニューが変更になる事がありますのでご了承ください。

○開講間近のキャンセルは受け付けできません。キャンセルされる場合は、代理の方を探していただく場合があります。

申し込み・お問い合わせ 勤労女性センター(☎692・6266)

# 平成18年度後期

## コミュニケーションセンター

### 教養講座

# 受講生募集

## 募集講座 COURSE MENU

受講期間 平成18年10月2日～平成19年3月31日  
 受講資格 町内在住及び在勤者で20歳以上の方(学生は除きます)  
 申込期間 9月19日(水)～24日(日) 午前9時～午後5時

\* 電話でのみ受付します。  
 \* 締切後も定員に余裕がある講座は、引き続き受付します。

申込場所及び  
 お問い合わせ

役場庁舎  
 2階 教育委員会  
 (☎6377・3128)  
 4階 コミュニティセンター事務所 (火曜日休館)  
 (☎6377・3130)

\* 土・日曜日は、コミュニティセンター事務所でのみ受付します。

◎同じ種類の講座を2つ以上申し込み込むことはできません。  
 ◎各講座とも定員を超えた場合は、初めの方を優先して抽選を行います。  
 抽選日 9月25日(月) 午前10時 (公開抽選)  
 抽選場所 役場庁舎4階 コミュニティセンター 研修室  
 \* 応募人数が極端に少ない講座は、開講できないこともありますのでご了承ください。  
 ※受講決定者には9月29日(金)までに決定通知を送付します。

講座名	曜日	時間	内容	講師	定員	受講料	教材費	用意する物	教室
民謡 三味線	第1・3 土曜日	15:00 16:00 16:00	日本の古くから唄い継がれてきた盆踊り唄、仕事唄等三味線伴奏でお稽古します。	梅若 琢志 穂	20人	3,500円	テキスト代	筆記用具 三味線 用具一式	研修室
	第2・4 土曜日	16:00 17:00	文化譜を活用して民謡三味線が弾けるようになることを目的として基礎からお稽古します。		15人	3,500円	テキスト代		
文化箏 (入門)	第2・4 土曜日	15:00 17:00	文化箏は、箏を約半分に小型化したかわいい楽器です。数字譜で曲が弾けるように工夫されています。	佐野 万博	10人	4,000円	テキスト代	文化箏 筆記用具	研修室
	茶道 (裏千家)	第2・4 金曜日	14:00 16:00 18:00 20:00		一盛のお茶をいただくことにより感謝の心、思いやりの心、魂の触れ合う場が展開されることを願って。	6人 6人	5,000円	菓子代 抹茶 500円 生抹茶 500円 度	文化箏 筆記用具
銀粘土	第2・3 土曜日	10:00 12:00	子どもの頃に遊んだ粘土細工の感覚で造る楽しさと身に飾る喜びが味わえます。	天野 宗栄	7人	5,000円	銀粘土代 月2,000円 程度	密封容器 (ワイルムゲージ等)、 下敷、 フェルトペンツング、 小筆、 ヤスリ、 カッター	和室
	第1・3 木曜日	10:00 14:00 16:00	子ども以外の粘土細工の感覚で造る楽しさと身に飾る喜びが味わえます。		7人	5,000円	銀粘土代 月2,000円 程度	密封容器 (ワイルムゲージ等)、 下敷、 フェルトペンツング、 小筆、 ヤスリ、 カッター	和室
いけばな	小原流	第1・2・3 木曜日	シソリな基本スタイルで花と楽しく遊んでみませんか。美しいお花で素敵なふれあい空間を作りましょう。	福島 美佳	20人	3,500円	材料代 テキスト代	花切ばさみ 花包・雑巾 筆記用具	藍工房
	嵯峨御流	毎週木曜日	自然の草木の趣を活かし、美しい姿の花をいけばみ植物の生態、色彩美等を追求し、自己の精神に励むことを目的とする。		20人	4,500円	材料代 テキスト代 花留・花器 (嵯峨御流用)	花切ばさみ 筆記用具 雑巾	藍工房

※受講日は都合により変更する場合があります。

## 町民のみなさんから

### 高齢者技能講習受講生募集

<b>藍染講習</b>	受講料	無料
<b>内容</b> バンダナ・Tシャツ・ハンカチ等藍染	<b>申込期間</b>	9月15日(金)～20日(水) 午前9時～午後4時
<b>資格</b> 藍住町在住でおおむね60歳以上で初めての人	<b>申し込み・お問い合わせ</b>	(社) 藍住町シルバー人材センター (☎692・1830)
<b>日時</b> 9月25日(月)～10月27日(金)のうちの10日間 午前9時～午後1時		電話での受付はしておりません。 直接事務所までお越しください。
<b>場所</b> 藍住町シルバー人材センター作業場		
<b>定員</b> 20人(ただし、申込者多数の場合は抽選により決定します。)		

### 徳島藍住シニアチーム部員募集

徳島藍住シニアチームでは、平成18年度の少年硬式野球の部員を募集しています。今が入部のチャンスです。藍住シニアグラウンドへ気軽にお立ち寄りください。

<b>対象者</b>	小学校6年生及び中学1年生
<b>練習日</b>	平日 午後5時～7時(月・木曜は休み)
<b>申込先</b>	石川(☎692・2248) 田中(☎692・2801)

### 第4回 身体障害者ボランティア講座受講生募集

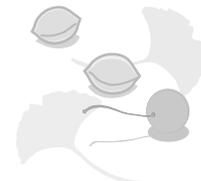
障害をもつ人の余暇活動の充実を図るためのボランティアを養成し、障害をもつ人が地域の中でいきいきと生活していくことを目指します。

<b>内容</b>	車いす体験、食事介助、講演ほか	<b>申込期限</b>	10月4日(水)
<b>日時</b>	10月7日(土)～8日(日) 午前9時30分～午後4時(両日)	<b>申し込み・お問い合わせ</b>	●自立を考える会「SUDACHI」 〒771-1253 藍住町矢上字安任56-5 障害者生活支援センター凌雲事務所内 (☎693・1117 FAX692・6776) e-mail:seikatsusien-ihara4@selp-harmony.com
<b>場所</b>	身体障害者福祉ホームリズム 地域交流スペース	●社会福祉協議会	〒771-1203 藍住町奥野字矢上前32-1 (☎692・9951 FAX692・1626)
<b>対象</b>	ボランティア介助に興味のある人		
<b>定員</b>	人数制限無し		
<b>参加費</b>	500円 (2日間の傷害保険に加入します)		
<b>申込方法</b>	郵便、FAX、メール、電話のいずれかで、住所、氏名、年齢、連絡先をご連絡ください。		

## ＝ 藍住東中学校生徒作品展覧会 ＝

生徒のすばらしい美術工芸作品などを、ご鑑賞ください。

<b>日時</b>	10月5日(木)～29日(日)
<b>場所</b>	藍住町歴史館 藍の館展示室
<b>後援</b>	藍住町、エーアイテレビ、町観光物産協会



あいずみ歌壇

夕暮れの散歩は友と染めあげし絹のスカーフさらりと巻きて  
 むし暑き日暮れにあれど道の辺のえのころ草は秋のにおいす  
 身と心をすくつと正す全身の写るミラーを娘より送らる  
 危機感がたりぬと上司に叱られしビル踏み出せば眉月やさし  
 ちちははに聞きし俘虜とのふれあいをおもいつつ観るバルトの楽園  
 七十路をなかばのぼりて見渡せば辛苦の里はなつかしき景  
 手紙なら祖母に明かせる思いあり太く大きく二枚に綴る  
 大股に歩けば五歳若返るブーツカットのジーンズ穿きて

岡田 博子 木元 由美 青木みどり 四宮 千代 山本 藍香 大塚 容 永田 愛 山本枝里子

藍住町「文芸協会」会員募集

徳島県・藍住町「文芸協会」を設立しました。現在会員を募集しています。藍住町に関わりのある人で、文芸に関心のある人、何か書いてみようかと思われる人は、お気軽にご参加ください。

募集するジャンル

文芸一般（俳句・川柳・短歌・詞・童話・コント・随筆・評論・戯曲・小説など）

会費 年間 2,000円

申込期限 9月30日

申込方法 電話もしくははがき・FAX

\*はがき・FAXで申し込む場合は、住所・氏名・電話番号をご記入ください。なお、俳句・短歌・川柳などのグループに属する人は、代表の人がまとめて申し込みしてもかまいません。

\*会員の作品は、年1回発行予定の「あいずみ文芸」に掲載します。

\*総会日時その他は、申込後ご案内します。

申し込み・お問い合わせ

文芸協会事務局 安川久子

(☎・FAX 693・1078)

〒771-1253 藍住町矢上字安任97-1

●こんにちは赤ちゃん

平成18年8月1日～8月31日届出分

子の氏名・性別  
父母の名・住所

神戸 一誠 (いっせい) 男 一能・弥生 徳命字前須西	大和 花菜 (はな) 女 研二・友子 勝瑞字正喜地
小品 茉鈴 (まりん) 女 隼人・光代 徳命字名田	片山 遥陽 (はるひ) 男 隆・智恵利 住吉字藤ノ木
中野 海輝人 (みきと) 男 誠也・七恵 東中富字権現傍示	北村 晃都 (あきと) 男 雄大・志津江 富吉字須崎
折原 巨祐 (こうすけ) 男 隆裕・洋子 笠木字西野	三橋 舞衣 (まい) 女 正信・智子 矢上字安任
濱田 正義 (まさのり) 男 耕市・由美 東中富字龍池傍示	岡田 華音 (かのん) 女 有史・祥子 矢上字原
今井 愛莉 (あいり) 女 真人・香 乙瀬字青木	井奥 蒼明 (そうめい) 男 崇史・美香 笠木字東野
笹野 朗 (あきら) 男 勝・重子 奥野字猪熊	横手 海莉 (かいり) 女 正人・麻美 東中富字権現傍示
多田 琴葉 (ことば) 女 幸司・有理 富吉字豊吉	佐野 千紘 (ちひろ) 女 伸治・恵里 奥野字西中須
郡 勇音 (ゆうと) 男 誠一・洋子 奥野字矢上前	坂本 菜奈美 (ななみ) 女 勝彦・千春 勝瑞字正喜地
三笠 楓真 (ふうま) 男 裕司・梨絵 勝瑞字幸島	大政 孝二 (こうじ) 男 裕司・弘恵 勝瑞字西勝地
岡元 淳哉 (じゅんや) 男 健司・亜希子 奥野字西中須	村山 祐介 (ゆうすけ) 男 光雄・敏江 勝瑞字成長
山田 咲希 (さき) 女 政明・千恵 矢上字北分	天羽 彩葉 (いろは) 女 光平・郁美 徳命字小塚東

●おくやみ申し上げます

平成18年8月1日～8月31日届出分

吉田 智恵子 93歳 矢上字江ノ口
中野 正代 91歳 矢上字安任
内藤 昭二 79歳 矢上字江ノ口
森 イワノ 89歳 東中富字大塚傍示
瀬尾 光子 58歳 勝瑞字成長
岡澤 正行 57歳 住吉字藤ノ木
三好 公子 78歳 徳命字新居須
久米 ミヨ子 79歳 東中富字長江傍示
矢代 政己 55歳 徳命字小塚北

人の動き

(平成18年8月末現在)

人口	32,738人	前月比 (+35)
男	15,765人	(+17)
女	16,973人	(+18)
65歳以上	4,557人	(+16)
15歳未満	5,397人	(-11)
世帯総数	11,490戸	(+22)
平均年齢	39.41歳	

# 全国中学校体育大会

四国各県で開催された2006年度全国中学校体育大会に藍住中学校柔道部、藍住東中学校陸上部が出場しました。

8月19日から22日にかけて高知県南国市で開催された柔道大会には、藍住中学校柔道部が団体戦で男女アベック出場を果たしましたが、男女とも惜しくも予選で敗退しました。また個人戦では男女5人の選手が出場し、73キロ級で井上樹君が16強入りを果たす健闘ぶりを見せました。

また、19日から21日にかけて香川県丸亀市で開催された陸上競技には藍住東中学校陸上部が女子400リレー1、女子100リレーの2種目に出場しました。400リレーは惜しくも予選で敗退しましたが、100リレーでは三原由幾さんが徳島県勢では初めて決勝に進み、8位入賞を果たす快挙を成し遂げました。

苦しい練習を乗り越え、全国大会に出場した皆さんの今後のさらなる飛躍を祈っています。



## 【藍住中学校柔道部】

### 男子団体戦出場選手

朝日 誠二 (3年)  
井上 樹 (3年)  
三原 拓也 (2年)  
古川 堅也 (2年)  
大久保将人 (2年)  
乾 智佳 (2年)  
河野 生磨 (2年)

### 男子個人戦出場選手

60kg級 古川 堅也  
73kg級 井上 樹  
90kg級 三原 拓也



### 女子団体戦出場選手

坂東 智花 (2年)  
長谷川絢香 (2年)  
鳴滝沙耶香 (2年)  
片岡 志乃 (1年)

### 女子個人戦出場選手

52kg級 長谷川絢香  
57kg級 片岡 志乃

## 【藍住東中学校陸上部】

### 女子400mリレー

#### 出場選手

三原 由幾 (3年)  
藤田 真子 (2年)  
尾崎 瑠美 (2年)  
西川 祥子 (2年)  
佐々井美紗 (2年)

### 女子100m出場選手

三原 由幾 (3年)



## 「藍の風

## Love Wind

## 藍の作品展」

9月4日から役場1階町民ホールで、藍住西小学校児童の「藍の風 Love Wind 藍の作品展」が開かれ、児童が様々な技法で工夫をこらした藍染め作品が飾られました。落ち着きのある藍色は、人々の心を和ませます。役場に訪れた人達は、飾られている作品に心を動かされたのではないのでしょうか。

皆さんもこれから機会があれば、藍住町が誇る藍染めの技術や美しさに触れてみてください。



## ホームゲーム

### ご案内

9月23日(土) 19:00～ vs 柏レイソル  
9月30日(土) 19:00～ vs 愛媛FC  
10月21日(土) 14:00～ vs 東京ヴェルディ1969  
■試合会場：鳴門総合運動公園競技場

## ま ち の 情 報 は

広報あいずみ 毎月15日新聞折り込みで  
A1テレビ 1日6回 (A1タウン情報)  
町政だより 毎月第1木曜日徳島新聞に掲載  
ホームページ URL <http://www.town.aizumi.tokushima.jp>  
E-mail [aizumi@town.aizumi.tokushima.jp](mailto:aizumi@town.aizumi.tokushima.jp)